

# 賑やか家族を支える若きマグロ漁師！

しもじょう ひろと  
勝本町漁業協同組合 下條 浩人さん 30歳

漁業暦13年

下條さんは、マグロを中心とした一本釣漁業を営まれています。

下條浩人さんは、平成十六年からお父さんの漁船に同乗し、一本釣の基礎的な技術・知識を習得した後、平成二十四年に独立してマグロを中心とした一本釣漁業を行っています。漁業技術に関して、漁獲物の鮮度保持や漁具・漁法の研修活動へ積極的に参加するなど常に研究を怠らず、漁業技術の改善に努めています。

また、マグロ資源の回復活動や資源保護活動にも積極的に参加するなど漁業の将来を見据えた活動に意欲的であることから、将来の地域漁業の中核的推進者になるとが見込まれるとして、平成二十六年度に青年漁業士に認定されています。



## 経歴

18歳

高校卒業後、東京の郵便局に就職。

18歳

漁業への想いが強くなり郵便局を退社。杵岐へUターンし漁業に就業。父親と一緒に一本釣漁業を行う。

26歳

中古船を購入し父親の元を離れ独立。マグロを中心とした一本釣漁業で単身海に挑む。

## 下條さんの操業スケジュール

マグロ		マダイ・メダイ	
1	出港	1	自由時間
2		2	自由時間
3		3	自由時間
4		4	出港
5		5	
6		6	
7		7	
8		8	
9	操業	9	
10		10	操業
11		11	操業
12		12	操業
13		13	操業
14		14	操業
15		15	操業
16		16	操業
17	帰港・出荷	17	帰港・出荷
18		18	
19		19	
20		20	
21	自由時間	21	自由時間
22		22	
23		23	
24		24	

年間操業スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
マグロ	→											
マダイ				→								
メダイ							→					

勝本町漁協管内のマグロ漁法には、下記の「立縄」「曳縄」「一本流し」があります。

(立縄)  
生きたイカを餌とし、30kgサイズまでの比較的小型のマグロを狙い沢山の針を付ける場合(左図)と、100kg以上の大物狙いで針一本の仕掛けを用いる場合(右図)の2通りがあります。

(曳縄)  
船を走らせ、餌を付けた漁具を曳く漁法です。餌はイカやサンマの切身を使います。

(一本流し)  
餌を付けた漁具を船の側面から出し、潮の流れに任せて船を流しながら行う大型のマグロ漁法です。餌は生きたイカやアジをします。

100kgオーバーのマグロとご家族で記念撮影

## 漁業以外の活動の様子

地元JA祭りの漁業士会出展に参加  
マグロの解体ショーや魚の直売、タッチボールのほか、海難遺児募金の呼び掛けなどを行いました(写真左から2番目が下條さん)。

杵岐地区漁業士会総会や料理番組への参加  
地区漁業士会総会(写真右端が下條さん)や、地元ケーブルテレビの漁師料理番組の撮影など、漁業士会活動に積極的に参加いただいています。

## 家族(奥様)の声

ご主人はどんな方ですか？  
優しくて面白い人です。  
旦那様が漁業をされて良かったなあと思うことは？  
おいしい魚が食べられることはもちろんですが、主人からマグロを釣った連絡が入り港に迎えに行く時は嬉しいですね。  
杵岐のいいところは？  
子育てしやすいところでしょうか。ご近所同士仲がいいので、子ども達が外で遊んでいると常に周りの人たちが気に掛けてくれて、気軽に声を掛けてくれます。  
幸せを感じる瞬間は？  
子ども達の喜ぶ顔を見る時は幸せですね。

## 下條さんの本音チャート

## 漁業就業を目指す方へ！

漁業は自分の頑張りの成果が感じられる、やり甲斐のある仕事です。  
特にマグロ釣りは男のロマン！自分を信じ是非漁師を目指して欲しいと思います！